

薬剤師

東海林 千裕 さん

天童市 出身

楯岡高校 卒業

岩手医科大学薬学部 卒業

卒業後：静岡県 聖隷三方原病院 勤務

現在：県立新庄病院 勤務



薬剤師になったのは・・・

中学時代、
両親にすすめられたのがきっかけ！



高校時代、頑張っていたことはなんですか？

私は、小学生から大学生の頃まで卓球をしていました。高校では部活動に力を入れていたので、土日部活や、練習試合、試合と忙しかったです。勉強は、部活の仲間やクラスの友達と一緒にしていたので、頑張れました。

大学時代の思い出を教えてください。

他の学部の人たちと研修があって、いろんな患者さんの症例について検討して、話し合うということがありました。

医学部の学生や歯学部の学生、現役の医師も来てくださって、いろんな症例について討論するのが楽しかったです。難しいとは思ったんですけど、病院に勤めてからはそういったことがなかったので、貴重な経験だったかなと思います。



大学に入る前と後で、感じたギャップはありましたか？

私は、答えがでることが好きなのですが、勉強していくと「これが必ず正解ということはないな。」と思いました。

大学5年のときに実習に行くのですが、実際に病院や薬局にいてみると同じ薬でも、患者さんの体質に合わせて薬の使い方が変わってくるので、「答えてひとつじゃないんだな。」と思いました。それが、感じたギャップです。



実習は岩手県内の

病院→2カ月半

薬局→2カ月半

薬剤師さんの仕事を一通り
教えてもらったそうです。



大学時代、学業以外でどんなことをしていましたか？

旅行が好きで、国内のいろんなところを旅行して、大学の友達の出身県に行ったりしていました。その土地のおいしい物を食べるのが、楽しみでした。

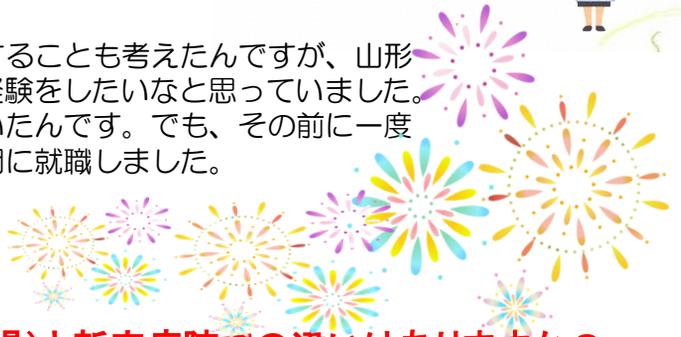
印象深かった県は鹿児島で、友達が帰るときに一緒に友達何人かと行って楽しかったです。

静岡で働いていた時も、すぐ車で行けるところに出かけていました。何人かの友達と一緒に、愛知、岐阜、三重、長野へ自分が運転して行っていました。運転は苦じゃなかったです。今は、コロナの影響でなかなか出掛けられませんが、落ち着いたら旅行に行ったり、ジムに行ったり、新しい趣味を見つけたいと思っています。



何かきっかけがあって静岡に就職したのですか？

大きい病院で働きたくて、地元就職することも考えたんですが、山形県にはない規模の大きい病院でいろんな経験をしたいなと思っていました。いずれは、地元に戻ってきたいと思っていたんです。でも、その前に一度は大きな病院で学んでみたいと思い、静岡に就職しました。



静岡の病院(前職場)と新庄病院での違いはありますか？

前職は同期や同年代の方が多かったので、働きやすかったと思いますが、ただすごく忙しかったので、一人の患者さんに対する時間は取りづらかったです。

県立新庄病院では入院患者さんに対する時間は多く取れるような感覚があります。カルテをよく見れるとか、患者さんについて看護師さんと話したりして時間がとれるので、これまでより情報が得られるのかなと思います。

患者さんが、お薬を飲んでいるのか、飲んでいないのか、こういうお薬だと飲みにくいとか、看護師さんが常に患者さんと関わっているので、そこから情報を得られると、カルテに記入されてること以外のことも知ることができます。

今はコロナの影響で患者さんの人数が減っているので、通常に戻ったらまた状況は変わってくるのかなと思います。



※ピッキング中

※薬を棚から出し、必要数集めること。

地元で働く良さを感じることはありますか？

患者さんとお話をしていると、患者さんが方言でお話される方もいらっしゃると思います。私は天童の出身なので、おじいちゃんおばあちゃんが言ってたようなことをなんとなくですが理解できます。親しみを感じやすいですし、心の距離は近く感じられます。それに、気軽に声をかけてくださる患者さんもいらっしゃるの、働きやすいです。



散薬の※秤量中

※ひょうりょう・はかりで重さをはかること。



東海林さんの 1日の流れ



午前	調剤
	入院患者へ服薬指導
昼休憩	
午後	調剤
	入院患者へ服薬指導



患者さんの状況によっては薬を変えることもあるのですか？

そうですね。医師が診てお薬を処方するのですが、こちらでもチェックして検査の結果を見て、「この検査値だとこちらのお薬より、あちらのお薬の方がいいんじゃないでしょうか？」「このお薬は一旦お休みしたらいいんじゃないでしょうか？」と、医師にお聞きしてお薬が変わることもあります。

仕事には役割分担がありますか？

あります。調剤室で患者さんのお薬を準備する方、注射のお薬を準備する方、抗がん剤の治療をしている方のお薬を作る方もいますし、病棟の患者さんのところに指導に行く方もいます。それを交替しながらやっています。



好きな仕事内容はなんですか？

患者さんのところに行って、いろいろお話ししながら服薬指導したりするのが好きですし、楽しいです。

直接入院患者さんのところにいけるのは、病院だけだと思うので、カルテを見て経過を見ながら患者さんとお話できることが仕事の楽しいところです。

患者さんとは、お薬の説明ももちろんしますが、お孫さんのことや退院に向けて一緒に頑張ろうね！など日常会話もします！



仕事のやりがいがありますか？

入院患者さんのお薬のことでお薬の内容が変わったり、患者さんの要望を医師との間に入って橋渡しをすることもあります。意見を反映してもらって患者さんが喜んでくれたり、患者さんの病状が改善したりするところを見るのがやりがいを感じる場所です。

当直は月に何回あるのですか？

月に2～3回程度あります。

実は今日が当直デビューの日で、日勤後にこのまま当直です。当直では、入院患者さんのお薬に追加・変更が出たり、急患の方にお薬が出ると連絡が入ります。当直は一人で担当します。



薬を覚えるのに暗記力は必要ですか？

もちろん必要です。ただ、全てを覚えるのは大変だと思うので、考えることが重要だと思います。新しいお薬もどんどん出てきますので、情報を取り入れながら常に勉強していかなければならないと感じています。

患者さんで外国の方はいましたか？ また、その時はどのような対応をしていますか？

県立新庄病院ではまだ拝見していませんが、静岡の病院では結構外国の方がいらっしゃいました。

静岡ではブラジルの方が多く住んでいて、ポルトガル語を話す方が多かったです。ポルトガル語はわからないので、外来では、お薬の飲み方等が書いてある紙を準備してお薬の説明をしたり、通訳の方が病院にいましたので、通訳さんを介して説明したりしました。



お薬の※監査中

※監査とは・・・
処方箋に記載されている内容が適切か、医薬品の種類・数量は記載されている通りかなどを確認すること。

中高生へのメッセージ

私は、正直やりたいことがありませんでしたが、中学生のときに、両親の勧めで薬剤師になろうかなと思っていました。皆さんの中にも、私のように今やりたいことが見つからない方もいるかと思います。

どんな仕事があるのかを知ること興味湧いてくることもあると思いますので、ひとつのきっかけになればと思います。また、薬剤師の仕事に興味をもってもらえたら嬉しいです。



病棟看護師さんとお薬の情報共有中



点滴・注射薬の※監査中

東海林さん、お忙しい中ありがとうございました！
次号もぜひご覧ください！